

てんいち先生



「てんいち」とは、てん(英語の10)とい女日本語の1)を合わせた11(てんいち)ゆことで、毎月11日の人権を確かめあう日を意味しています。

人権セミナーにご参加を

このセミナーは、人権意識を高め、人にやさしい・ぬくもりを感じる地域社会づくりをめざすため開催しています。

7月は、子どもが犠牲となる事件が多発する中、講師としてCAP西大和を招き、見知らぬ人に声をかけられたり、いじめにあたりたりしたとき、どうするか、また、大人はどうかかわるかなど具体的な演技も入れてお話いただきました。

8月は、盲導犬パディーと日々楽しく暮らしておられる岩本さんから、山小屋へ一人で出かけていったことや自分で料理をつくっていること、盲導犬に対する理解が不十分で心を痛めた体験などを語っていただきました。

9月は、菟田野の人権スポット「宇太水分神社」などを訪れ、県史料センターの奥本さんから、歴史をさぐることや交流の大事さを学びました。また、丸谷さんからは、「蹴鞠」の復元にかかわった話や毛皮ができるまでの工程などを実物や資料をもとにお話いただきました。

なお、11月の開催は次のとおりです。

日時 11月16日(木) 午後1時30分
場所 室生振興センター
内容 荒木康雄さん「差別のない社会をめざして」

申し込み 市社会教育課 人権教育室
まで(☎82 5740)

ならヒューマンフェスティバルにご参加ください(入場無料)

日時 11月4日(土)
午前10時~午後2時

場所 桜井市民会館、桜井市中央公民館

内容 オープニング演奏(午前10時20分~)、アトラクション、啓発パネル展、DVD上映、人権相談コーナー、劇団「ひーとびーと」光のバトンタッチ(午後1時~2時)

問い合わせ 市人権施策課または、なら・ヒューマンフェスティバル実行委員会事務局(☎0742 27 8719)

11月12日(日)~25日(土)までは、「女性に対する暴力をなくす運動」の期間です。

この運動期間をきっかけに、女性に対する暴力について考え、暴力のない社会づくりをすすめましょう。

【主な相談機関】

警察、法務局、配偶者暴力相談支援センターなど

全国共通ホットライン
(☎0120 956 080)



宇陀市立病院から

(☎82 0381) <http://www.udacity-hp.jp>

脳ドックの実施について

脳ドックの実施について「広報うだ4月号」に掲載しましたが、一部不適切な内容や表現がありましたので、再掲載します。

最近のわが国は高齢化社会を迎え、各個人が活力のある人生を過ごすために、若年より健康に対する深い感心を持ち、自分の健康を維持し増進させる意識を持つことが求められます。脳の病気、特に脳卒中は、一度発生すれば様々な問題が生じてくるため、危険因子を発見し予防を考えていくことが大切です。

自らの脳の状態を正確に把握することで健康管理の一助になればとの目的で、脳ドックを実施しています。検査は、神経内科・放射線科などの専門医によって総合的に判断されます。

検査日 毎週金曜日(祝日は除く) 完全予約制
午後1時より受付開始、半日で終了予定

予約申込 当院医務課まで

検査項目 身体計測(身長・体重・肥満度・血圧)
神経内科診察 MRI MRA 頸動脈エコー
血液検査 尿検査 眼底検査 心電図検査 胸部X線

健診料金 39,900円(税込)

人間ドック(日帰り)との併用受診の場合は、15,750円と人間ドックの費用36,750円、計52,500円になります

留意事項 午後からの検査ですが、昼食は食わずに来院してください

[次の項目に該当する方は受診できません]

- ・心臓ペースメーカー・心臓人工弁(金属製)を装着されている方
- ・脳動脈瘤の手術をされた方
- ・現在妊娠されている方
- ・狭い場所に入ると気分が悪くなる方(閉所恐怖症)

詳しくは、市立病院までお問い合わせください。

内科の初診外来を始めました

従来、内科初診の方には、待ち時間についてご迷惑をおかけしていましたが、診察をよりスムーズに行うため、10月16日(月)から内科の「初診外来」を始めました。